



# 鶴 島 マ イ ハ ト 便 リ

発行元：千葉県循環器病センター 地域医療連携室（直）0436-50-6501 F A X 0436-50-6503  
 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 0436-88-3111(代表) F A X 0436-88-3032  
 U R L <http://www.pref.chiba.lg.jp/byouin/junkan/index.html>

## 循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。

## 麻酔記録システムが新しくなります！

### 麻酔とは？

麻酔は手術や治療の際の患者さんの痛みをとる役目があります。麻酔には大きく分けて**局所麻酔**と**全身麻酔**があります。

**局所麻酔**は手術を施す体の一部に麻酔を作用させる麻酔です。歯科で抜歯などを行うときの麻酔は、局所麻酔です。

**全身麻酔**とは、あらゆる手術に用いることができる麻酔です。注射やガスの吸入によって全身に薬物を作用させ、苦痛を感じることなく、眠っている状態になります。

麻酔は薬で一時的に局所や全身を眠らせているだけなので、術後には麻酔を解かなくてはなりません。きちんと体が元の状態に戻るよう、麻酔科医は患者さんの痛みや血圧・脈拍・

呼吸などの体の変化を観察・管理し、安全な手術を支えています。

### 麻酔記録システムってなあに？

麻酔科医は手術の際に、麻酔器を使い患者管理をします。麻酔記録システムとは、麻酔器を用いて得た、手術前後の患者さんの状態、薬剤の使用記録データなどを管理する仕組みのことです。

今回、電子カルテと麻酔記録システムがつながり、患者さんの情報を効率的に管理できるようになります！

麻酔器だけでなく、パソコンでもすぐに患者さんの状態を確認できて、患者さんの病状管理がしやすくなるね！



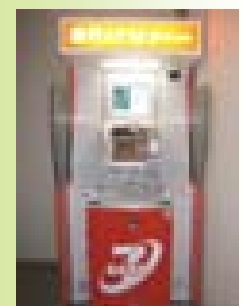
目 次	
麻酔記録システムが新しくなります！	1
突撃インタビュー 「麻酔科 杉森 邦夫部長」 災害訓練(1月31日)を実施しました！	2
お仕事紹介「手術室」	3
あなたはもう目撃しましたか！？(病院ボランティア・オリジナルTシャツ) 看護の日お知らせなど	4

### 待望のATMがやってきました！

1階公衆電話コーナーの隣にATMを設置しました。地域の方もどうぞご利用ください。

### 利用時間

(平日) 7時～20時  
 (土・日・祝祭日) 11時～20時



## 麻酔器 ～麻酔記録システム搭載



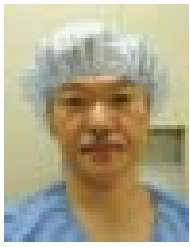
患者さんの血圧・脈拍などのデータが映されます。このデータも記録されます。



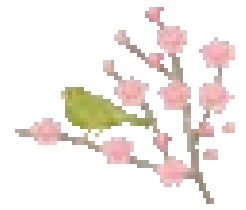
マスクを青いパイプの先に付けて患者さんに酸素などを投与します。緑のバック(ゴムの袋)を使って呼吸を補助します。

この見慣れない機械が麻酔器です。キャスターが付いた麻酔器は手術室内を自由に移動することができます。手術の際に患者さんの状態を管理するために必要なものが揃っています。また、患者さんへの1時間あたりの麻酔や酸素などの投与量も調節することができます。

システム更新前は、こうした麻酔器の記録は紙でしか記録することができませんでした。今後は、電子カルテに保存できるようになります。



## 麻酔科 杉森 邦夫部長インタビュー



24時間体制の救急医療を支えている、縁の下の力持ち、麻酔科医。  
当センターの麻酔科杉森部長へお話を伺いました。

### ①どのようなお仕事ですか？

患者さんが安心して安全な手術を受けれるように、また、私たち医療者側も安全な手術を無事に行うために、全身麻酔や部分麻酔を行い、患者さんに苦痛を与えることなく手術ができるよう、その前後の管理をする役目です。

### ②麻酔科医を目指したきっかけは？

学生のころは、外科の医者になろうと思っていたのですが、当時希望者が多く、どうしようかと思っているときに、実習を通じて興味を持っていた麻酔科に先輩が誘ってくださり、麻酔科医の道を歩むことになりました。

### ③麻酔を行う時に心掛けている事は？

手術のために一時的に患者さんの生命活動を極力落としながら、かつ安全に手術が出来るようにすることが、麻酔科医の腕の見せ所です。難しい麻酔はありますが、簡単な麻酔はないです。患者さんの状態を多方面から把握・検討・評価して手術に臨んでいます。

### ④患者さんとの関わりで印象に残っていることは？

麻酔科医としての経験がまだ浅い頃に、高名な先生のお母さんの全身麻酔を、なぜかお願いされ、とても緊張してやらせていただいたことがあります。そういうプレッシャーのなかで発揮されるのが本当の実力だと後でわかりましたが、その時は緊張するばかりでした。

### ⑤仕事を続けていて嬉しかった事は？

麻酔科の仕事は、一期一会の仕事です。しかし、小児の先天性心疾患の患者さんの麻酔をするようになって、手術後も検査で成長した患者さんや家族の方と関わりが持てるのが非常に嬉しいです。

### ⑥今後の目標は？

当センターの専門分野である循環器疾患の麻酔について、若い医師がこれらの麻酔は当センターで学びたいと希望してくれる、施設・麻酔科を目標としています。

### ⑦趣味は何ですか？

中学から大学まで趣味として音楽・ギターを弾いていたのですが、また久しぶりにやりたくなり、1年ほど前からエレキギターを弾いています。



### インタビューを終えて・・・

前日からのお仕事で、睡眠不足とのことでしたが親切・丁寧にインタビューに答えてくれました。麻酔に対する思いや姿勢を伺うことができました。

## 災害訓練(1月31日)を実施しました！

地震や災害が起きた時に医療現場はどのように次々運ばれてくる患者さんを受け入れるのか？

### 備えあれば憂いなし

病院は災害や有事に対して、薬などの「物」を備えることはもちろん、受け入れる「心構え」を備えることも大切です。訓練を実施すると、「こんな時はどうしたらよいのか？」ということがたくさん出てきます。

訓練を積み重ね、色々な問題点を話合うことは、実際に災害が起きた時に非常に役立ちます。このため、センターでは、毎年実際の災害を想定した患者受入訓練を実施しています。

### トリアージ！？

大地震や有事の際など短時間に多くの傷病者が発生した時には、より多くの命を助けるため、トリアージにより救急医療を実施します。

トリアージとは、傷病者の重症度に応じて、治療の優先順位を決める方法です。傷病者の状態が分かる

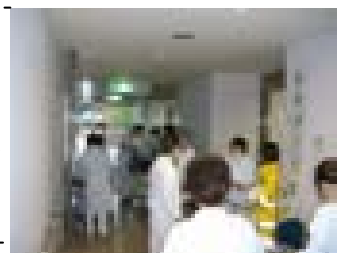
ように、症状の重い順に黒・赤・黄・緑のタグ(札)を傷病者に付けます。災害時は医療スタッフ及び診療材料(薬・点滴など)に限りがあることから、皆様にもトリアージへのご理解とご協力をお願いします。

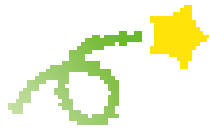
救急車で模擬患者が到着。実際は、救急車と直接来院した患者さんとで入口付近はかなり混雑すると思われま。

\*救急車は南総消防署に、模擬患者は鶴舞看護専門学校の学生さんに、ご協力いただきました。



救急入口に設置したトリアージセンターでは、医師が次々にやってくる患者の状態を確認し、治療の優先順位によりタグをつけます。大勢の人でごった返し、患者さんと保護者が離れ離れになる恐れがあります。





# 手術室のお仕事紹介

扉の奥にあり、常に清潔な状態で保たれている手術室のお仕事を紹介します。



## ①カテ室入口



心臓カテーテル検査などを行います。カテ室の特集もいたしますので、お楽しみに♪

## ②家族控え室



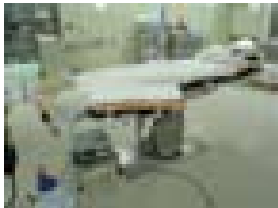
長時間の手術でもゆっくりと過ごしていただけるよう、テレビや簡易ベットがあります。

## ⑤撮影カメラ



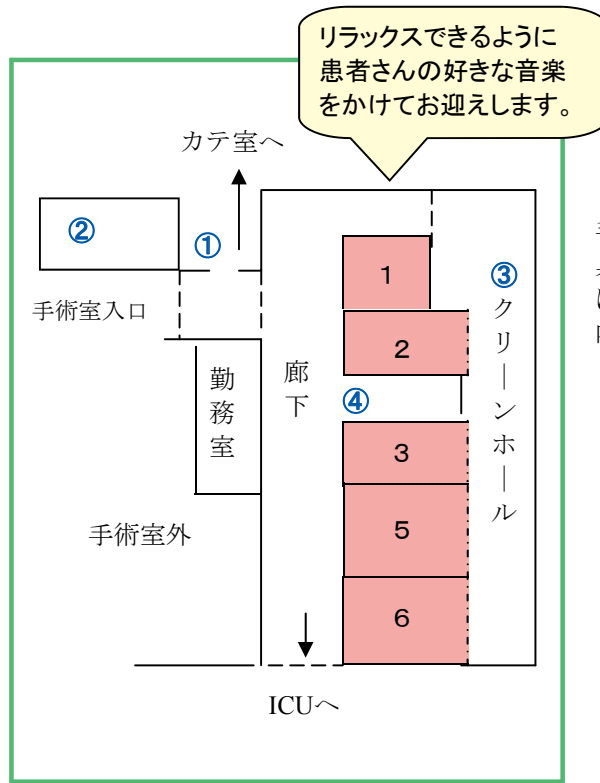
カメラに映った手術の様子は手術室のほか、麻酔科医の待機室などでも見ることができます。

## ⑥手術ベット

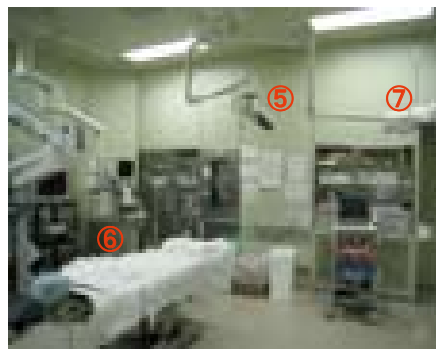


医師が患者さんの側に寄れるよう手すりはありません。体温を調節するマットを敷いてあります。(写真ピンク部分)

## 手術室の案内図(センター3階)



## 手術室(案内図のピンクの部屋)



## ③クリーンホール



手術ですぐに使えるように、手術器具を準備します。直接患者さんの体に触れるものを置く部屋のため、院内で一番清潔度が高いです。

## ④手洗い場



手術前に手を消毒薬で洗います。強い薬のため、肌が荒れてしまうことも。肌のタイプに合わせて何種類もあります。

## ⑦無影灯



医師が手術部位をよく見れるよう手や頭がライトの下にあっても影ができません。

## ミニインタビュー 手術室 吉野仁子 看護師長

### 看護師の主なお仕事は？

- 器械出し担当  
手術道具の準備や、手術中に医師にメスなどの道具を渡します。スムーズに手術が進むように気を配ります。

- 外回り担当  
手術前の訪問で手術室の説明をしたり、希望や状態を確認し、患者さんに合わせたケアを行います。

### 手術室のお仕事で大切なことは？

緊急手術にも対応できるように、色々な手術を担当し、手術ごとの道具を覚えます。手術時間を短くするためにも、スムーズに道具を渡すことが大切です。手術中は、医師が次に何が必要かを考えながら

仕事をしています。また、外回りを担当する場合には、麻酔で意思を伝えることができない患者さんの身になって、「苦しいところはないだろうか？」など気を配ります。意識がある局所麻酔の場合は特に患者さんが不安にならないように気をつけます。

### 看護師として初めての手術はやはり緊張しましたか…？

別の病院ですが、新人で初めて手術室の担当になったときは、手術の前日に頭の中でイメージトレーニングをして臨みました。とても緊張して、あまり寝れなかったような気がします。



この他にも多くの笑顔が素敵なスタッフが手術室でがんばっています！

# あなたはもう目撃しましたか!?

## 緑のエプロンにハートマークが目印です★ 病院ボランティア活動開始!

1階総合案内付近にて、診療受付の手伝いや車椅子の補助、センター内の案内など、患者さんのサポートを行っています。何かお困りの点などがありましたら、ぜひ



お気軽に声をおかけください。

センターの環境整備(例:花壇の手入れ)などへご協力いただける方も募集しております。興味をもたれた方は総合案内のチラシをご覧ください。みなさまのご参加をお待ちしております!

## センターオリジナルTシャツ 1階売店で好評販売中!



(表)



(裏)

退院の記念や、プレゼントに、センターのマークが入ったオリジナルTシャツはいかがですか。

色はピンクと水色で、価格は1枚2,500円です。S・M・L・XLの4サイズ取り揃えています。

ピンクと水色はセンターのマークの色だね!  
エプロンの緑色も、もしかして…。



## ～みなさまのご参加ありがとうございました～



鶴舞小学校「おまねき ありがとう」

### ★クリスマス会 12月17日(水)★

エプロン・バンダナ姿の鶴舞小学校の生徒さんによる、元気な歌声がホールいっぱいに広がりました。また、鶴舞看護専門学校 학생さんは、素敵な動物の影絵を披露してくださいました。センター職員も出演し、普段とは違った!? 一面を見せてくれました。多くのボランティアの方々にご協力いただき、大盛況でした。

### ★市民公開講座 1月17日(土)★

今回は、胸部・腹部大動脈瘤の血管内治療を中心に、最新のステント治療やこの治療を支える放射線画像について講演がありました。当日は約80名の方にご参加いただきました。ステント治療の詳しい説明や、鮮明なCT・MRI画像に会場の参加者の熱い視線が注がれていました。※次回は6月13日(土)に、心房細動をテーマに開催を予定しておりますので、ぜひご参加ください。申し込み受付は5月下旬を予定しています。



## ギャラリー「二つ返事」

3月 はまゆう「かな書道展」

4月 陶芸サークル「双炎展」

5月 書道サークル「換鷹展」

2階ギャラリーでは月替わりで様々な展示を行っています。ぜひ、お立寄りください。

## 看護の日

開催日:平成21年5月16日(土)

10時~13時

内容:①講演会 テーマ「脳卒中」

②AED講習会

③健康チェック(身体・血圧測定など)

事前申込み不要・参加費無料です。お気軽にご参加ください。鶴舞桜ヶ丘高校の花販売や市原市柳原の福祉作業所シーモックのお菓子販売もあります!お楽しみに♪

